

実践事例 No. 20 テーマ『家庭学習の定着と地域ぐるみの読書活動への取り組み』
花巻市；八重畑地区実践区

★「教振」と「まなびフェスト」による家庭学習の定着と、地域ぐるみの読書活動への取り組み

1 こんな課題が

八重畑実践区では、教育振興運動を中心に朝読書や読み聞かせに取り組み成果を上げてきました。まなびフェストでも読書活動を推進するため、「おすすめ図書」の紹介を行ってきました。

さらに学校教育目標のひとつ「よく考える子ども」の具現化に向け、学習習慣の定着への取り組みや、親子・地域ぐるみの読書活動の広がりを進めたいと考えています。

2 課題解決のための取組内容と目標

(1) 学校での取り組み

- ・月1回の漢字・計算チャレンジテスト⇒目標 90%以上
- ・毎日10分間のぐんぐんタイム実施(100㊦計算・視写)
- ・詩の音読への取り組み ⇒目標 学期毎に1編以上を暗唱
- ・年間読書目標冊数の取り組み
⇒目標 1~2年 100冊以上、3~4年 80冊以上
5~6年 50冊以上

(2) 家庭での取り組み

- ・前日に学習用具をそろえる
- ・家庭学習の習慣を身につける
⇒目標 毎日10分×学年の時間+10分以上
- ・親子読書小冊子「おやこで読書」の推薦図書を親子で読む
⇒目標 月2冊以上

(3) 地域での取り組み

- ・地域の歴史、文化、自然とふれ合う場や活動をつくる

3 どんな役割と連携で

保護者・子ども

- ・家庭学習定着への取り組み
- ・親子読書小冊子「おやこで読書」の推薦図書の読書に取り組む
- ・テレビ・ゲームは2時間以内で

学校

- ・漢字・計算チャレンジテストの実施
(問題の事前配付による家庭学習との連動)
- ・ぐんぐんタイムの実施
- ・詩の音読(暗唱)の取り組み
- ・年間読書目標冊数読破への取り組み
- ・読み聞かせボランティアの活動

地域

- ・読み聞かせボランティアの活動
- ・地域の歴史、文化、自然とふれ合う活動
- ・あいさつ運動への支援
(あいさつパッチやあいさつたすきの作成)

行政

- ・読書リーフレット「みんなで読書」を作成
(地域コミュニティで作成し、全戸に配布)
- ・取り組みについての広報(地域全戸に周知)



4 どんな実践を

(1) 漢字・計算チャレンジテスト

- ・事前に問題を配付し、各自で事前学習に取り組み合格するまでチャレンジする。
- ・合格するまでがんばったら「がんばり賞」を、年間通して90点以上は「パーフェクト賞」として賞賛

(2) 「ぐんぐんタイム」のまとめ

- ・学期末に検定試験を実施し、金・銀・銅賞として賞賛
- ・成果を広報等で各家庭や地域に周知する

(3) 八重畑っ子チャレンジカード

- ・家庭学習の取り組み内容(家庭学習の時間、学習用具をそろえる)を目標カードにし、学校家庭が毎日点検する活動に年間2回取り組む

- ・成果は校報で各家庭に周知

(4) 読書小冊子「おやこで読書」

- と読書リーフレット「みんなで読書」

- ・学校で作成した「おやこで読書」を活用し、推薦図書の読破に全校で取り組む

- ・地域コミュニティで作成した「みんなで読書」に地域からのお薦め図書や地域の読書ボランティアの活動を紹介。地域全戸に配布し、地域ぐるみの読書活動に取り組む

平成21年度八重畑小学校「まなびフェスト」
八重畑っ子チャレンジカードNo.1
5年 名刺

1 家庭学習は、毎日決まった時間に始め、学期ごとに決められた前読書の定着率を目標に定めます。
・1年生は5分 ・2年生は10分 ・3年生は15分
・4年生は20分 ・5年生は25分 ・6年生は30分

2 毎日の、次の日の学習用具をそろえます。

3 毎日10分以上の読書に取り組んでみましょう。

4 読書活動を通して知識を深めると同時に、心豊かな子どもに育ちます。

| 学年 | 漢字 | 計算 | 音読 | 暗唱 | 読書 | 学習用具 | 読破 | 読書時間 |
|-----|----|----|----|----|----|------|----|------|
| 21年 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 15分 |
| 22年 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 15分 |
| 23年 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 15分 |
| 24年 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 20分 |
| 25年 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 20分 |
| 26年 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 25分 |
| 27年 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 25分 |
| 28年 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 30分 |
| 29年 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 30分 |
| 30年 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 30分 |
| 31年 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 30分 |
| 32年 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 30分 |
| 33年 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 30分 |
| 34年 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 30分 |
| 35年 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 30分 |
| 36年 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 30分 |
| 37年 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 30分 |
| 38年 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 30分 |
| 39年 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 30分 |
| 40年 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 30分 |
| 41年 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 30分 |
| 42年 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 30分 |
| 43年 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 30分 |
| 44年 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 30分 |
| 45年 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 30分 |
| 46年 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 30分 |
| 47年 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 30分 |
| 48年 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 30分 |
| 49年 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 30分 |
| 50年 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 30分 |

このカードは、保護者・子ども・地域で協力して取り組むことで、読書活動の定着を図ります。記入は、保護者・子ども・地域で協力して取り組むことで、読書活動の定着を図ります。

5 目標達成度の評価方法は

- (1) 「漢字・計算チャレンジテスト」と「ぐんぐんタイム」の結果を分析・分析・周知する
- (2) 「八重畑っ子チャレンジカード」の集計・分析・周知・広報に取り組む
- (3) 読書小冊子「おやこで読書」の読破状況の集計・分析・周知・広報に取り組む
- (4) 読書リーフレット「みんなで読書」を周知し、紹介本の貸し出しについて周知する
- (5) 各取り組みの成果と課題を明らかにし、次年度の学校経営全体計画に、具体的な活動として重点項目に取り上げる

6 取り組みのPR

教振組織とまなびフェストを連動させ、「よく考える子ども」の具現化に向け、基礎学力の底上げを図るとともに、地域ぐるみの読書活動推進に力を入れたいと考えています。

また、基本的な生活習慣(あいさつ運動)にも取り組み、自分たちで目標値を設定するなど、子どもの生きる力を高めるよう、これからも取り組みたいと考えています。